

～医療の質と患者サービスの向上を目指して～

12月1日から加東市民病院で

電子カルテシステムが稼動します



電子カルテシステムの導入により、検査データなどをパソコン画面で確認しながら、わかりやすい説明が受けられるなど、より安全で安心な医療サービスが提供できるようになります。

電子カルテとは？

病院には、患者さまの病状や検査結果、処置、薬の内容などを記録し保存する診療録「カルテ」があります。加東市民病院では、これまで紙に書いたカルテを使用していました。電子カルテとは、コンピューターを利用することにより、患者さまの病状や検査結果、レントゲン写真的画像、処置、薬の内容などを電子的に記録・保存したカルテのことといいます。

電子カルテのメリットとは？

【医療の質の向上】 診療科を越えた情報の共有ができる、カルテに含まれる診療情報の確認が容易になることで、より質の高いチーム医療が行えます。そのため、複数の診療科を受診されている場合でも、他の診療科の診療内容が即座に確認できるようになります。

【患者サービスの向上】

診療データを表示して、患者さまにわかりやすい説明が可能になります。従来の紙カルテを電子化し、院内のネットワークに接続することで、検査結果を画面上で見ることができます。グラフ化された検査データなどがカルテに表示されるため、画面を見ながら、今まで以上にわかりやすい説明を受けることができます。各部署間で瞬時にデータ転送ができるため、会計などで待ち時間が短縮されます。



市民病院からの
「お知らせ」とお願い

受診されるときは、必ず診察券をお持
ちください。

すべての患者さまに、来院受付を
していただくことになります。
これまで、診察予約や検査予約
の患者さまは来院受付なしで直接、
受診される診療科やレントゲン・
検査室の受付に行っています。
いましたが、12月1日からは医事
課受付または自動再来受付機に診
察券を通して来院受付をお願いし
ます。各診療科の受付で当日の受診内容
が印刷された用紙をお渡しします
ので、それを持ってレントゲン・
検査室に行っています。

【外来では…】

安全管理のため、リストバンドを
着けていただきます。注射などの際
には、リストバンドを用いて、患者
さまの確認や点滴内容の確認を行
います。

また、看護師はノートパソコンを使
い、病室でも患者さまの最新情報
の入力や確認を行います。

【入院では…】

安全管理のため、リストバンドを
着けていただきます。注射などの際
には、リストバンドを用いて、患者
さまの確認や点滴内容の確認を行
います。

電子カルテになると
何が変わるの？

自動再来受付機の利用方法

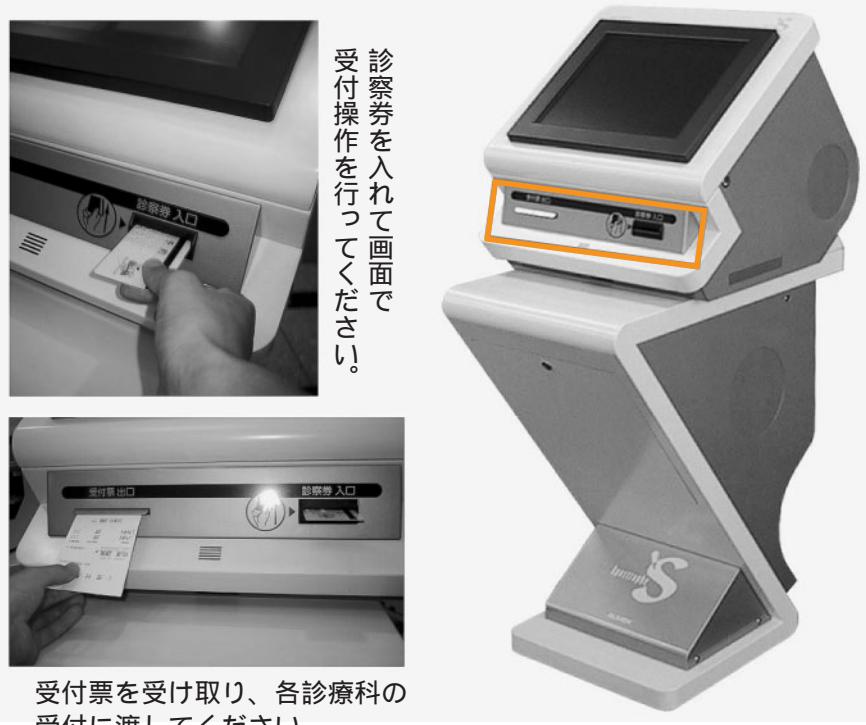
利用の手順

診察券を診察券入口に
挿入してください。

画面上で受付操作を
してください。

受付が完了すると、
受付票と診察券が
出できます。

受付票と診察券を
受け取り、各診療科の
受付にお渡しください。



自動再来受付機

操作方法が不明な場合は、
案内または医事課受付までお申し出ください。